

令和 3 年 2 月 19 日

文部科学省ナノテクノロジープラットフォーム
令和 3 年度 分子・物質合成プラットフォーム試行的利用課題申請要領

分子・物質合成プラットフォーム代表機関
運営責任者 横山 利彦
(大学共同利用機関法人自然科学研究機構分子科学研究所)

平成 29 年度まで文部科学省ナノテクノロジープラットフォームセンター機関（物質・材料研究機構・科学技術振興機構）が行ってきた研究設備の試行的利用事業を各プラットフォームが引継ぐこととなり、分子・物質合成プラットフォームでは、利用者の方と本プラットフォーム実施機関が代表機関（分子科学研究所）に課題申請する利用促進事業として実施することとしました。令和 3 年度は、必要な経費をプラットフォーム受託費で負担するに値する、特に若手研究者への支援に重点を置いて募集します。

1. 分子・物質合成プラットフォーム 試行的利用について

(1) 若手研究者枠：39 歳以下の研究者が筆頭となり申請できることとする。なお、過去のナノプラ利用の有無は問わない。原則、年度内に 1 回までとする。

採択額：上限 20 万とする。

※令和 3 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日の間 39 歳以下であること。

※研究・教育機関に所属していること

(2) 小企業・ベンチャー企業枠：資本金 3 億以下、または従業員 200 名以下の企業の社員が申請できることとする。なお、過去のナノプラ利用の有無は問わない。原則、年度内に 1 回までとする。

採択額：上限 15 万とする。

2. 申請・採択について

(1) 申請は必ず実施機関担当者が代表機関に対して行う事とする。すなわち、実施機関が試行的利用に値すると判断したものに限り応募可能である。利用者が実施機関への相談なしに代表機関に応募する事は出来ない。

(2) 別紙 1 の分子・物質合成プラットフォーム試行的利用課題申請書(A4 判 2 ページ)を記入して、実施機関が代表機関 nanoplat@ims.ac.jp 宛に電子メールで提出すること。申請時期は随時で、最終提出期限は令和 3 年 10 月 31 日とする。ただし、予算が使い切られた場合は、その時点で提出期限以前でも募集を終了する。

(3) 本事業で支出できる経費は、利用者が実施機関で分子・物質合成プラットフォーム利用を行うための**利用料**、**消耗品**に限る。年度末決算を配慮し、十分余裕をもって経費請求すること。

- (4) 利用料は実施機関が代表機関宛に請求することとする。消耗品は実施機関が購入するものとし、必ず実施機関の支援・利用時に使われる消耗品とすること。(利用者が自身の所属機関の中で実験するための消耗品の購入は不可)。本経費を委託費として実施機関に配分したり、利用者に再委託することはない。
- (5) 申請の採否は、代表機関運営責任者、代表機関運営マネージャー、若干名の実施機関責任者によって行い、決定する。審査にあたる実施機関責任者は申請実施機関以外から代表機関が申請ごとに選定して依頼する。
- (6) 採択された課題の実施機関は、利用報告書提出時に、別途、別紙 2 の実施報告書 (A4 判 1 ページ) を提出していただく。
- (7) 令和 3 年度の本事業予算総額は 280 万とする。
- (8) 公募により提供された個人情報は、課題審査を目的としてのみ利用される。ただし、採択された課題については、実施機関名、利用者氏名、所属、実施機関担当者氏名、申請課題名、実施報告書等を利用報告書とともに公開する。

3. 申請の考え方・条件について

- (1) これまでの試行的利用の理念を継承し、若手研究者・中小企業支援に重点を置く。
- (2) 同じ目的の研究課題であっても複数の実施機関が関与する申請などは複数件応募可能とする。
- (3) 分子科学研究所を実施機関とする課題は申請できない。
- (4) 分子・物質合成プラットフォームの参加者が利用者になる場合は申請できない。

4. 問い合わせ

本公募に関する問い合わせ先は以下の通りです。

大学共同利用機関法人自然科学研究機構分子科学研究所

分子・物質合成プラットフォーム代表機関

住 所：〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中 3 8

電 話：0564-55-7431

メール：nanoplat@ims.ac.jp

令和 3 年度分子・物質合成プラットフォーム試行的利用課題申請書

年 月 日

分子・物質合成プラットフォーム代表機関

運営責任者 横山 利彦 殿

(大学共同利用機関法人自然科学研究機構分子科学研究所)

実施機関名				
	所属部局等	役職	氏名	電子メールアドレス
責任者				
担当者				
担当者				
利用者所属機関名				年齢
代表者				
協力者				
協力者				

欄は適宜増減してください。

申請課題名			
(1) 若手研究者枠 (2) 小企業・ベンチャー企業枠 ※該当するものを残す			

1. 研究目的

--

2. 経費必要性		
3. 実施計画		
4. 過去の他実施機関利用実績		
実施機関、課題番号、利用年度、利用責任者、利用者所属、課題名、利用機器		
5. 経費内訳		
	適用	金額
利用料		
消耗品		

欄・枠の大きさは適宜増減して2ページにしてください。